



豊岡市立日本・モンゴル民族博物館  
開館30周年記念特別展



# 天幕のジャドゥーガル

{ A Witch in Mongolia }



~TVアニメ『天幕のジャドゥーガル』から読み解く~

## モンゴル帝国の 美しき女性たち展

2026 8・22 土 → 2027 8・21 土

豊岡市立日本・モンゴル民族博物館

- \* 開館時間 \* 9:30~17:00 (但し入館は午後4時30分まで)
- \* 休館日 \* 水曜日(水曜日が祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月28日~1月4日)
- \* 観覧料 \* 一般500円、高校・大学生300円、小中学生250円
- \* 協力 \* 天幕のジャドゥーガル製作委員会



豊岡市  
ホームページ



博物館  
Facebook



博物館  
Instagram

Toyooka  
Art  
Season

# モンゴル帝国の発展

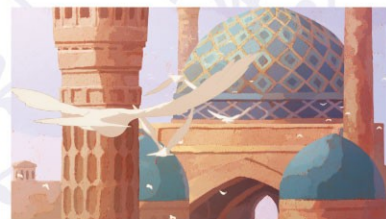
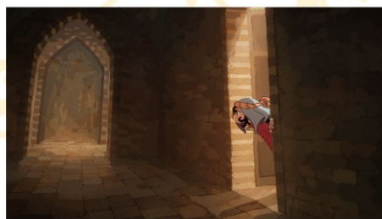
その鍵は女性の存在にあった



天幕  
の  
ジャドゥーガル  
＜ A Witch in Mongolia ＞

今からおよそ800年前、イラン東部から物語ははじまる。  
モンゴル軍に捕えられた少女シタラ(後のファティマ)は、復讐心を胸に抱えながら  
“知”を武器にモンゴル帝国に入りこみ、大帝国を揺るがしていく…

TVアニメ『天幕のジャドゥーガル』の世界観を、  
当館が所蔵するモンゴル・コレクションを通して紹介しています。



2026年、日本・モンゴル民族博物館は開館30周年を迎えます。これを記念して、～TVアニメ『天幕のジャドゥーガル』から読み解く～「モンゴル帝国の美しい女性たち」を開催します。

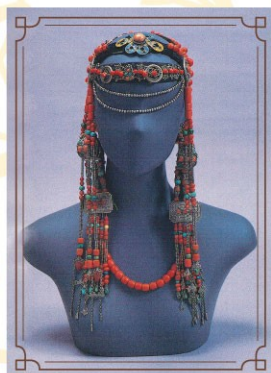
TVアニメ『天幕のジャドゥーガル』は、数多くの賞を受けた人気マンガが原作です。

のちに「魔女」と呼ばれる女性がモンゴル大帝国を揺るがすという、壮絶なストーリーが描かれています。

本展は、“モンゴル帝国の将来を占う光と影”ともいえる2人の女性、ソルクタニ・ベキとドレゲネに焦点をあて、現代まで継承されるモンゴル女性の強さやおやかさの根源を探ります。これまで男性のみが英雄視されがちであったイメージとは異なるモンゴル帝国の姿をご覧いただき、その時代の人びとの生きざまを見つめるきっかけになれば幸いです。



見くらべたり、手でさわったり、  
衣装を試着したりと、  
五感をつかってお楽しみいただけます。



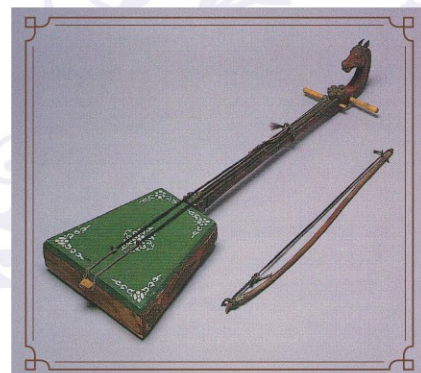
女性の頭飾り



モンゴル刀



乳茶用ポット



馬頭琴

## 入館料

	一般	高校・大学生	小・中学生
当日	500円	300円	250円
団体	400円	240円	200円

※身体障害者手帳等をお持ちの方、介護者1名は半額 ※県内の小・中学生はココロカード提示で無料

## 豊岡市立日本・モンゴル民族博物館

〒668-0345 兵庫県豊岡市但東町中山711  
TEL:0796-56-1000 / FAX:0796-56-1022  
Mail: monpaku@city.toyooka.lg.jp



みらい応援  
対象事業

©トマトスーブ(秋田書店)/天幕のジャドゥーガル製作委員会